

# 宝が池連続学習会

～宝が池の豊かな自然を次世代につなごう～

座学とフィールドワークで学ぶ!

※天候やプログラムの内容によって異なる場合があります。

ガイダンス  
2017年



『里山ってなんだろう?いま里山をとりまく問題  
～人の営みで育まれる生物多様性の森～』

フィールドワーク  
★午後

6/25(日) 10:00-15:30  
上高野防災会館

- 鎌田 磨人氏(徳島大学大学院 理工学研究部)((一社)日本生態学会生態系管理専門委員会委員長)
- 野田 奏栄氏((公財)京都市都市緑化協会)

第1回  
2017年



『水域の生物からみる宝が池の環境』

フィールドワーク  
★午前

7/16(日) 10:00-15:30  
上高野防災会館

- 『宝が池の森と池・川をつなぐ生きものたち』  
竹門 康弘氏(京都大学 防災研究所)(深泥池水生生物研究会)  
調査協力:森川 裕之氏(NPO法人 NATURE WORKS)  
深泥池水生生物研究会

第2回  
2017年



『豊かな森を次世代へつなごう～協働による森づくり～』

8/26(土) 13:00-16:30  
京都府立大学 稲盛会館

- 事例から学ぼう・考えよう / 持続的な取り組みを支えるしくみ・手法  
『池田市五月山における協働の里山管理』(池田みどりスポーツ財団 緑のセンター所長 清水敏氏)  
『京都市における森林再生の動き』(京都市林業振興課, 他) その他(調整中)
- 『次世代の森をそだてる・森の再生の手順と実践』 田中 和博氏(京都府立大学 森林科学科)

第3回  
2017年



『宝が池の原風景と森の環境基盤  
～多様性をはぐくむ湿地環境 / 土壌の力～』

フィールドワーク  
★午前

9/24(日) 10:00-15:30  
上高野防災会館

- 『丘陵地の小さな湿地・湧水湿地の成り立ちと保全』 富田 啓介氏(愛知学院大学 教養部)
- 『宝が池公園におけるシカ食害に伴う土壌劣化の実態把握』  
京都府立大学:生命環境学部生命分析化学研究室(中尾研究室 村下七海氏)

第4回  
2017年



『これからの森林再生～シカ対策の試行からみえてきたこと～』

10/29(日) 10:00-15:30  
上高野防災会館

- 『森の地形・地質と植物の生育環境&防鹿柵の成果と今後の動向』  
長島 啓子氏(京都府立大学 森林科学科)
- 『深刻化するシカによる影響～野生生物とのかかわり方・対策の方向性』  
高柳 敦氏(京都大学 農学研究科)(かもしかの会関西 代表)

フィールドワーク  
★午後

第5回  
2017年



『森の変容と暮らしの安全  
～人がかかわり守る森のあり方を考える～』

フィールドワーク  
★午前

12/17(日) 10:00-15:30  
京都工芸繊維大学 15号館1階

- 『今年のいきもの調査発表』 齊藤 準氏(京都工芸繊維大学 応用生物学系) 他
- 『特別座談会:森の変化と未来と人の暮らしを考える～防災の視点を交えて～』  
アドバイザー:柴田 昌三氏(京都大学 農学研究科)

★地域の方々と共に、森の将来について意見交換を行います。※参加費無料

第6回  
2018年



『宝が池界隈の歴史からみる森と暮らし  
～山城跡をめぐる歴史ウォーク～』

フィールドワーク  
★終日

3/10(土) 10:00-15:30  
上高野防災会館

- 吉崎 伸氏(公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所)  
宝が池界隈の史跡や神社・城跡等をめぐりながら、  
地域の自然観や暮らしとのかかわりなどを、歴史的視点から見つめます。

お申込み・お問い合わせは… (公財)京都市都市緑化協会 野田・小川まで

Tel:075-781-3010 Fax:075-781-4422 E-mail:rakuen@kyoto-ga.jp

2017年宝が池連続学習会 第( )回 参加申込書 申込日:平成29年 月 日

ふりがな	年齢	住所〒
氏名		
TEL	FAX	E-mail
所属や今後やりたいこと		